

●自由市民クラブのホームページ <http://www.jiyushimin.jp>

TOP REPORT

市制50周年 平成20年スタート 混迷から改革へ!

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、自由市民クラブ議員団に対し、格別のご支援を賜り、心から御礼申し上げます。本年は草加市制50周年。混迷から改革へ!本年こそは輝かしい年でありたいものです。私たちは今年も着実に歩んで参ります。

この様に混迷とも言える昨年を終え、今年、草加市は市制施行50周年という大きな節目の年をむかえます。

これを機に自由市民クラブ議員団は、皆様の負託に応えるべく、決意を新たにしています。倍旧のご支援をお願いいたします。

3つの問題、2年連続決算不認定で市長問責

昨年も木下市長は混迷の1年を迷走し続けました。

第一に、公有地拡大法の手続きにより明るみに出た、大規模マンション開発プロジェクトが、不透明な公有地の特定企業への売却に端を発していたと発覚し、これを決裁した平成18年度決算が不認定。さらに、この公有地(法定外公共物)売却について、このプロジェクト発覚後も一切、議会に説明せず、決算審査の中で明るみに出るやいなや売却先企業を告訴すると記者会見で述べるなど、議会との信頼関係を裏切りかねない行動をとった事は、重大な問題点であったと指摘せざるを得ません。

第二に、単独の土木工事としては7億円を超える市最大の土木工事が、談合情報どおりに発注されようとしたため、議会がこの工事請負契約締結の議案を否決すると「理由を書面で回答するよう」議長に申し入れました。

第三に、議案「高齢者及び障害者住宅整備資金融資条例を廃止する条例の制定について」は弱者救済をないがしろにするもので、議員全員の反対で否決されました。

以上のように、昨年の各定例会においても、私ども自由市民クラブ議員団は問題点の指摘を行って参りました。そして、全国でも異例の一般会計決算の2年連続不認定など、市政に混乱を生じさせた「木下市長に対する問責決議」が、昨年、12月定例会の最終日に23対6の賛成多数で可決されました。

■この問責決議に賛成した議員(23名)

●公明党議員団7名:宇佐美正隆、大久保和敏、田中昭次、飯塚恭代、佐々木洋一、秋山由紀子、西沢可祝 ●自由市民クラブ議員団5名:佐藤勇、中山康、瀬戸健一郎、須永賢治、松井優美子 ●自由民主議員団4名 ※:浅井康雄、飯田弘之、丹羽義昭、浅井喜久雄 ●日本共産党議員団4名:大野ミヨ子、平野厚子、今村典子、斉藤雄二 ●民主

■この問責決議に反対した議員(6名)

●平成クラブ議員団5名:小澤敏明、石村次郎、小川利八、浅井昌志、鈴木由和 ●無所属1名:吉沢哲夫 ※芝野勝利議長は採決に加わりません。

C O L U M N

機構改革案で 教育委員会の独立性は?

今、教育委員会が担当してきたスポーツ・文化事業や管轄権を市長部局に移す機構改革案が市長から提案されています。具体的には、市長部局に自治文化部を新設。市民まつり、宿場まつりなど、スポーツや文化施策以外のイベントや市民活動も、ここにすべて集約され、市長による、市民活動、イベント動員型の組織が完成することになりそうです。

何のために教育委員会は存在しているのでしょうか?それは学校教育、社会教育、地域の教育そのものが、政治の関与を極力受けたくないよう、政治と教育を分離する原則を守るためですが、その原則を揺るがしかねません。

私たちはこの行方を注視していかなければなりません。

皆様はどう考えますか?



〈幹事長〉須永賢治 〈副議長〉松井優美子 〈団長〉佐藤 勇 〈監査委員〉瀬戸健一郎 〈団員〉中山 康

●自由市民クラブのメールアドレス office@jiyushimin.jp

草加市のホームページ ●草加市議会は<http://www.soka-shigikai-unet.ocn.ne.jp> ●草加市役所は<http://www.city.soka.saitama.jp>

平成20年 所属議員・新年の抱負

情熱あふれる議会のリーダー



●自由市民クラブ団長

佐藤 勇 Sato Isamu

新年あけましておめでとうございます。私はこれまで、聞き・動き・変えることをモットーに行動してきました。その中でも「地域」というキーワードを大切にしてきました。これからも「地域」を大切に、草加市政の改革と、安全で安心して暮らせるまちに、全力投球して参ります。

■住所 〒340-0025 草加市谷塚仲町291-2 ■電話・FAX. 927-0043
 ■主な役職 建設委員会委員 ■主な経歴 昭和24年草加市谷塚生まれ／谷塚小～谷塚中～県立大宮高校(野球部で甲子園出場)／国土館大学体育学部卒／平成2年41歳で市議初当選／平成10年市議会議長就任／元谷塚小・谷塚中PTA会長／草加市ラジオ体操連盟副会長

引き続き市政の中核で責務を果たす。

総理大臣が国会議員の中から選ばれる議院内閣制に対して日本の地方自治は、市長と議員がそれぞれ別々の選挙で選ばれる二元代表制のデモクラシーが採用されています。

市長にも議員にも条例提案権がありますが、予算提案権は、市長にだけ認められた専権事項であるため、市議会は市長の市政執行をチェックすることに専念してきました。

この市議会のチェック機能は、日常的な市長部局とのさまざまな対話と調整作業を経て、市の政策決定に「調和」と「バランス」をもたらすという最大の責務を議員一人ひとりに与えています。

自由市民クラブ議員団所属議員5名は、昨年の須永議長、今年の松井副議長をはじめ、一昨年の佐藤監査委員、昨年の中山監査委員、今年の瀬戸監査委員と、3年間連続で議会選出の監査委員を輩出しています。私たちは、引き続き市政の中核で責務を果たしてまいります。

すべての人が住みたい街に第1章



●自由市民クラブ幹事長

須永賢治 Sunaga Kenji

昨年は、草加市議会第50代の議長として、一年間大過なく務めさせて頂きました。改めて、感謝と御礼を申し上げます。これからの草加市の施策は定住施策を基軸として行われるべきと考えます。まずは、草加の良さ伝統を改めて考えて、ふるさと造りにいかします。

■住所 〒340-0023 草加市谷塚町734-1-11-504 ■電話・FAX. 928-1680
 ■主な役職 福祉環境委員会委員、議会運営委員会委員 ■主な経歴 昭和39年草加市生まれ／谷塚おざわ幼稚園～草加市立谷塚小～台東区立駒形中～法政二高～法政大学工学部卒／機械商社・椿本興業(株)に入社、サラリーマン生活～(有)みのり工業所入社／元谷塚おざわ幼稚園・元谷塚小PTA会長／前草加市議会議長

人にあたたかい市政の実現



●草加市議会副議長

松井優美子 Matsui Yumiko

謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は大変お世話になり、ありがとうございました。今年は副議長の重責を拝命し、議会運営の効率化、チェック機能を十分に果たすべく議論を重ねて参ります。市民の皆様の福祉の向上、教育、草加市発展のため、努めて参ります。

■住所 〒340-0022 草加市瀬崎町412 ■電話・FAX. 927-1534 ■主な役職 副議長、福祉環境委員会委員、都市計画審議会委員 ■主な経歴 駒沢短期大学放射線科卒、駒沢大学放射線専攻科修了、おこりんぼママ集合代表、杵柄会長、草加市ボランティア協議会役員、草加市日中友好協会理事、元民生委員主任児童委員、総務文教委員会委員長、議会運営副委員長

誠実がモットー・地方行政の専門家



●自由市民クラブ団員

中山 康 Nakayama Yasushi

あけましておめでとうございます。昨年中は、大変お世話になり、ありがとうございました。昨年一年間、監査委員の重責を全うして参りました。これらの経験を活かし、市民の皆様が、「安全かつ安心して」「暮らせる町づくり」に全力投球で取り組んで参る決意であります。

■住所 〒340-0056 草加市新栄町762-2 ■電話・FAX. 941-5317
 ■主な役職 総務文教委員会委員 ■主な経歴 中央大学法学部卒／草加市議会議長／草加市監査委員／議会運営委員長／厚生委員会委員長／都市計画審議会会長代理／百条委員会委員長／新栄中PTA会長／川口市役所勤務／自由市民クラブ団長など歴任／保護司／各種ボランティア

だれもが幸せなまちをつくろう



●草加市監査委員

瀬戸健一郎 Seto Kenichiro

新春のお慶びを申し上げます。団長在任中のご指導ご鞭撻に心から感謝申し上げます。今年は市政50周年を迎えます。自治体経営における監査機能の一翼を担う議会選出の監査委員として、厳しく草加市の行財政運営をチェックして参ります。引き続きご支援下さい。

■住所 〒340-0043 草加市草加4-3-23-301 ■電話 942-5111 ■主な役職 総務文教委員会委員 ■主な経歴 米国ベルエア高校卒／獨協大学法学部卒／英国エセックス大学政治学部留学／平成2年市議初当選(現在5期目)、副議長、議運委員長、議長などを歴任／平成16年「草加市みんなだまちづくり自治基本条例」を担当特別委員長として制定(前文起草) ■ブログ blog.goo.ne.jp/ken-seto